

FRP 防水の非住宅利用

木造の新築戸建住宅が減少しており、当社で以前から数多く施工していたランダのFRP防水が、徐々に減少傾向にあります。そこで、非住宅でFRP防水の技術をいかすことが出来ないかということで、いろいろな取り組みを模索しています。以前は、ガソリンスタンドの地下にあるガソリン貯蔵庫のライニングを行ったこともあるのですが、補助金が出ている間は需要があったのですが、以後はガソリンスタンドの減少もあり、あまり古くなったタンクをライニングしてまで利用するという需要が減り、なくなっていました。最近では、岐阜営業所で工場などの樹脂製トップライトの改修をFRPで行いました。透明性の高い樹脂で行うもので、紫外線などで劣化したものを改修することで、交換費用より安価にすみ、安全性も高く施工可能なので、今後の需要が望まれます。また、駐車場の改修防水工事をFRP防水で行うことや、貯水ピットや工場などの防液堤の防食ライニングなどの需要も探していきたいです。

某工場屋上トップライト改修工事 施工イメージ



コロナ禍

1月は、オミクロン株の急拡大で、また、世の中が一変してしまいました。資材の納期遅れにより工事遅延をせざる負えない状況もあり、厳しい状況になりました。マスク、換気、密を避けるなど、出来る対策をしっかり行い、感染防止に努めることをもう一度徹底していただくようお願いします。とはいえ、気をつけていても、どうしようもないこともあるかもしれません。あまり、ストレスをためずに過ごしていきましょう。濃厚接触者や濃厚接触者の濃厚接触者になったり、また、グレーな状況もあるかもしれません。会社には、抗原検査キットの買い置き

がまだありますので、不安な状況の時は、申し出て下さい。学校や保育園の休校ということも発生すると思います。そういう時は、遠慮せずに会社に相談してください。永遠に続くわけではないと思いますので、融通を効かせて対応していきたいと思っています。

資格手当の変更

先月に引き続き、資格手当の対象となる資格に「ガス消費機器設置工事監督者」の資格を追加しました。この資格は、管工事施工管理技士を取得すると、申請するだけで資格者になれるため、管工事施工管理技士と重複して資格手当が支給されることはありません。また、先月、資格手当の見直しを行った防除土や危険物の資格者が、法人向け部門で不足していますので、床下の点検を行なう担当者や防水材料の取り扱いを行う部門では資格者を増やすようお願いします。

最近の新聞記事から

気になるものをいくつか紹介します

① 倉庫内でフォークリフトを運転中に事故を起こし大けがを負い、会社の管理者が書類送検されたというニュースがありました。フォークリフトの運転者が、無免許だったので、会社が教育、管理を怠ったというものです。事故の方は労災で処理されているのだと思います。当社でもフォークリフトを使用している倉庫が増えてきました。フォークリフトの運転には、講習を受けて資格を得ることが必要です。過積載、走行などくれぐれも注意してください。横転して下敷きになれば、命にかかります。

② 蓄電池や再生可能エネルギーに関するニュースは大変多いです。中でも蓄電池の普及が、再生可能エネルギーの利用促進には不可欠と、さらに普及が期待されています。大型の施設で、太陽光や風力などの自然エネルギーを一旦ためて、需給に応じて、利用されていけば、不安定な再生可能エネルギーや送電線の不足なども補い、再生可能エネルギーの建設をさらに進め、利用促進を図れるようになります。つまり、今の状態では、不安定な再生可能

エネルギー施設が多くなっても、あまり効果が発揮されないわけです。大規模施設だけでなく、各家庭でも売電から蓄電池でためて自家消費する方向に変わってきており、需要のピークを下げていくことができれば、電力の安定供給に繋がります。各地で小規模の発電が沢山行われ、それが不安定なわけですから、それを制御して安定的運用をすることは、とても難しいことでもあります。蓄電池の技術も進化しコストも下がっている、各家庭に蓄電池があるのが普通になっていく日も近いかもしれません。

③ 電気自動車の普及が、急速に進む気配です。自動車メーカーや部品を供給する企業で、生産拡大に向けた設備投資や人員異動のニュースが、毎日のように報道されています。電気自動車は、今までテスラをはじめ高級なイメージがありましたが、今後価格も下がり、一般大衆車として普及していきそうです。すでに、車を移動の手段として生活必需品である郊外や田舎で、普及が進み出したようです。地方では、ガソリンスタンドが減少しており、足として近距離移動に車を利用する地方では、電気自動車のありがたみは大きいようです。地方の住宅環境は土地があり、日当たりもいいので、太陽光発電や蓄電池を設置するスペースは問題ありません。こうしたところは、当社にとってもビジネスチャンスが広がります。

④ 愛知県長久手市の愛・地球博記念公園に建設中だったジブリパークが11月1日に開園になると報道がありました。転居したデール名古屋東店からも近く、人気の長久手エリアにまた新たに人気スポットが加わります。当社の東海営業所で、建設物の木材保存、防虫予防で、工事に参加しています。



本日も雪景色

施工事例紹介

- ハウスメーカー パナソニックリフォーム
- 施工場所 神奈川県小田原市
- 工事名 屋上屋根改修工事
- 仕様 塩ビシート防水
- 建物の構造 鉄骨構造



■担当 東京事業部 東京西営業所 高橋 和希

屋上シート防水が劣化により、切れて、雨漏りがするとのことで工事を実施しました。ロンシール工業の材料を用いての施工、160㎡を超える床面積、基本的な屋上であれば非歩行部となり機械固定法を用いて施工しますが、今回は歩行部となり密着工法での施工実施となりました。QN パネルを約 130 枚、シート 13 本、その他の材料の荷上げを行いました。駅前の物件ということもあり、限られたスペースでの荷揚げ作業となり、いつもに増して大変な作業となりました。屋上部分には 1 階店舗用の大型室外機もあり、周辺を施工する際は納まりに注意し施工を行いました。大型物件となりイレギュラーな面もありましたが、無事に期限内に完工することが出来ました。

ちょっと一言

「土塗り壁」



建設事業部
砂田 重樹

お疲れ様です。建設事業部設計担当の砂田です。昨今新築住宅の分野では、低炭素建築物とか住宅性能評価等、脱炭素社会にむけた取り組みが政府によって推進されています。そこでふと少し思ったのですが、昔から住宅における左官仕上とは、人の健康と環境にとっても良い建材であり工法であるにも関わらず、カーボンニュートラルに向けた住宅施策に一切左官と言う言葉が出てこないのです。

私の亡父は左官職人の親方でした。私が子供のころには住み込みの若い見習い職人さんが何人かいて一緒に暮らしていたものです。夜には土壁の下地となる竹小舞の竹を作るために、丸竹を専用の道具を使ってひき割る作業をよく手伝いました。夏休み等には現場で割り竹と荒縄で壁下地を編み、壁塗り作業の時は脚立に乗っている職人さんのコテ板に、土差しと言う道具を使って土を投げ乗せるのですが、上手くできず泥だらけになったのをよく覚えています。

そんな自然素材で作る土塗り壁は省エネ基準の断熱材には指定されていません。欧米の住宅は約 80 年位で建て替わりますが、日本の住宅は約 30 年でスクラップアンドビルドされます。新築の時は省エネになっても、自然に還らない建材を使った建物を解体するときは、はたしてどうなのかと少し疑問を持つこともあります。

しかしながらリフォームの現場では、既設部分を生かして蘇らせる提案がまだまだ出来ると思います。父の背中を見て建築に興味を持ちこの業界に飛び込んでもう 38 年が経ち、定年もむかえましたがまだまだ新しい事を覚える事に満足感を感じます。設計や申請の事で、何かお役にたてることがありましたらいつでもご連絡下さい。どこの営業所でも伺いますのでよろしくお願い致します。

★Happy News★

資格取得おめでとうございます

- ★建設事業部 瑞穂通店 植田さん
- ★設備事業部 関東統括課 矢内係長
2級建築施工管理技士
- ★法人事業部 東海営業所 高野係長
1級防水施工技能士(FRP)
- ★法人事業部 岐阜営業所 熊崎主任
福祉住環境コーディネーター2級

- ★大阪事業部 伊藤部長
- ★大阪事業部 阪神営業所 安藤所長
1級建築施工管理技士

お誕生おめでとうございます

- ★大阪事業部 阪神営業所 森係長
女兒誕生